

I 施設の概要		施設コード	S10-04-01			
施設名	荒川遊園					
所在地	西尾久六丁目35番11号					
部課名	産業経済部荒川遊園課					
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)			
			国・都	区債	一般財源	
	建築	平成3年	5,052,575	—	—	—
	増改築①	平成6年	2,913,788	—	—	—
	増改築②	令和4年	4,398,862	—	—	—
併設施設						
竣工年月日	—			区職員	その他	
供用開始年月日	—		職員数	15人	委託業者	
構造	—		階層	—		
面積	敷地面積		54,416		m ²	
	延床面積		—		m ²	
設置目的・経緯	都内唯一の公立遊園地として、観光価値を高め、地域の活性化を図るとともに、子育て支援の拠点施設の役割も果たす。					
関連部署	—					
根拠法令等 設置条例	都市公園法、荒川区立公園条例及び同条例施行規則					
駐車場の状況	114台	バリアフリー	●エレベーター	●トイレ		
駐輪場の状況	約100台	対応状況	●点字ブロック	●スロープ		



管理形態	直営	—	期間	—	から	
				—	まで	
事業内容	総面積54,416㎡(A地区(有料地区):31,466㎡、B地区(子どもプール<5年度で廃止>):5,234㎡、C地区(地下駐車場):14,141㎡、D地区(荒川遊園拡張地):3,575㎡) ①あらかわ遊園の管理運営(大型遊戯施設、小型遊具、ふわふわドーム、わくわくハウス(わくわくパーク・売店)、もぐもぐハウス(売店)、一球さん号(売店)、動物広場等)②都市公園維持管理等					
対象者	—					
運営時間等	運営時間	午前9時～午後5時(夜間開園時は午前9時～午後8時)				
	休日	火曜日(火曜日が祝日の場合にはその翌日)				
施設基本データ等		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度(見込み)
	入園者数(人)	385,937	403,956	396,795	373,963	500,000
	子どもプール(人)	14,405	22,950	—	—	—
	地下駐車場(台)	36,253	38,501	38,811	38,291	38,534
	大型遊戯施設利用者数(人)	1,501,965	1,576,071	1,596,393	1,527,980	1,566,815
	入園料収入(千円)	70,178	72,306	64,758	58,345	65,136
	乗物券、小型遊具等収入(千円)	74,055	70,922	68,172	59,842	66,312
	フリーパス収入(千円)	247,116	247,026	251,293	243,866	247,395
	子どもプール収入(千円)	3,460	5,494	—	—	—
	地下駐車場収入(千円)	27,330	30,921	31,112	30,839	30,957
に指定 用等 管理 費理						
備考	約3年半の改修工事を経て、令和4年4月21日にリニューアルオープン。4年度前半は事前予約制としていたが、その後混雑が予想される期間のみ予約制とするなど徐々に制限を緩和し、5年度大型連休以降は予約制を行っていない。子どもプールは、老朽化により令和6年6月に廃止した。					

行政コスト計算書	勘定科目			R6年度	R7年度	差額	勘定科目			R6年度	R7年度	差額
	行政費用	給与関係費	90,165	97,043	6,878	行政収入	地方税等	0	0	0		
		物件費	610,231	629,476	19,245		国庫支出金	0	0	0		
		維持補修費	8,768	11,422	2,654		都支出金	0	3,490	3,490		
		扶助費	0	0	0		分担金及び負担金	0	0	0		
		補助費等	4,989	3,655	▲ 1,334		使用料及び手数料	456,282	432,943	▲ 23,339		
		減価償却費	267,441	265,843	▲ 1,598		その他	3,280	3,347	67		
		不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0		行政収入合計(a)	459,562	439,780	▲ 19,782		
		賞与・退職給与引当金繰入額	10,010	21,374	11,364		行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 533,991	▲ 763,445	▲ 229,454		
	その他行政費用	1,949	174,412	172,463	金融収支差額(d)	2	2	0				
行政費用合計(b)			993,553	1,203,225	209,672	通常収支差額(c)+(d)=(e)			▲ 533,989	▲ 763,443	▲ 229,454	
特別費用(g)			0	0	0	特別収入(f)			0	0	0	
特別収支差額(f)-(g)=(h)			0	0	0	当期収支差額(e)+(h)			▲ 533,989	▲ 763,443	▲ 229,454	
貸借対照表	勘定科目			R6年度	R7年度	差額	勘定科目			R6年度	R7年度	差額
	流動資産	収入未済	0	0	0	流動負債		4,047	4,939	892		
		不納欠損引当金	0	0	0		還付未済金	0	0	0		
		その他の流動資産	0	0	0		特別区債	0	0	0		
	固定資産	有形固定資産	6,840,802	6,576,836	▲ 263,966	賞与引当金	4,047	4,939	892			
		土地	3,667,194	3,667,194	0	その他の流動負債	0	0	0			
		建物	4,479,243	4,318,370	▲ 160,873	固定負債	18,452	40,837	22,385			
		建物減価償却累計額	▲ 2,864,147	▲ 2,835,423	28,724	特別区債	0	0	0			
		工作物等	3,616,468	3,616,468	0	退職給与引当金	18,452	40,837	22,385			
		工作物等減価償却累計額	▲ 2,057,956	▲ 2,189,774	▲ 131,818	その他の固定負債	0	0	0			
		無形固定資産	0	0	0	負債の部合計	22,499	45,776	23,277			
		建設仮勘定	11,600	32,362	20,762	正味財産	6,834,362	6,568,204	▲ 266,158			
	その他の固定資産	4,459	4,782	323	正味財産の部合計	6,834,362	6,568,204	▲ 266,158				
	資産の部合計			6,856,861	6,613,980	▲ 242,881	負債及び正味財産の部合計			6,856,861	6,613,980	▲ 242,881
	備考	行政コストについて、物件費は主に遊戯施設等運営業務委託、清掃業務委託、動物飼育等管理運営委託、光熱水費に要した費用で、人件費高騰等の影響の他、子どもプール解体工事に伴う物品廃棄処理委託契約を行ったため増となった。貸借対照表について、D地区設計委託の7年度実施にて建設仮勘定が増となった。										

	指標	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度(見込み)
財務指標・評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	55	58	60.8	63.3	
	施設1㎡当たりのコスト(円)	16,783	18,187	18,291	22,151	
	来園者1人当たりのコスト(円)	2,277	2,468	2,504	3,032	
	開園1日当たりコスト(円)	2,848,866	3,087,147	3,104,853	3,771,865	
	受益者負担比率(%)	50	47	45.9	36.0	
備考	平成30年12月から3年度まで休園し改修工事を行ったため、使用料収入がほとんどない一方で、工事費の支出や園内の維持管理費用が発生した。令和4年4月21日にリニューアルオープンし営業を再開している。					

IV 施設運営の方向性（所管の考え方）

計画の有無	☐ 無 ☒ 有 （計画名： 荒川区実施計画 ）						
目標指標	指標名・単位		R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度(見込み)
	年間利用者数	目標値 実績値	500,000 385,937	500,000 403,956	500,000 396,795	500,000 373,963	500,000 404,731
施設運営の方向性	☐ 転用・多目的化 ☐ 民営化 ☐ 他施設との統合 ☐ 廃止 ☒ 現状維持 ☐ その他()						
管理形態の変更の推移	☐ 有 （変更内容： ） ☒ 無						
利用者・地域のニーズ	小さな子ども連れの子育て世代を中心に、安全に安心して楽しむことができる施設としてニーズが高い。また観光資源として区内外から人を呼び込み地域経済の活性化も期待される。						
現状・課題	①入園者数の減少に伴い歳入が減少する傾向にある一方、安全・衛生を基本とした管理運営を確保するための経費を要することから、収支バランスの改善が課題となっている。 ②入園者数の増を図るため、SNS等を活用した積極的な広報の強化、魅力あるイベントの実施、年間パスポート等の区民向けサービスの周知の工夫を行っていく必要がある。						
課題に対する現時点での考え	①収支改善に向け、SNSを活用し積極的な広報を行い、キッチンカーの誘致等も含め魅力的なイベントを開催し来園者の増加を図る。 ②業務委託内容の徹底的な確認や物品調達の効率化など、あらゆる経費について点検を進めていく。						
議会、利用者等からの意見	【令和6年度2月会議】経営課題の整理と実行計画の策定、管理を 【令和7年度6月会議】持続可能な運営を 【令和7年度9月会議】収支バランスに向けた施策を 【令和7年度11月会議】さらなるイベントの実施を 【令和8年度6月会議】①収支改善と区民サービスの向上 ②収支改善に向けたロイヤルティ向上						

